



吉田地区 住民自治協議会だより

20号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 島田 光夫 編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会
事務局住所 長野市吉田3-22-41 ノルテナがの3F TEL 026-263-6224 FAX 026-266-0371

私達がここ長野市吉田町に集い、笑顔で成人式を迎えることができるのは、支えてくれた家族、教え導いて下さった先生方、あたたかく見守って下さった地域の方々、そして多くの時間を共有してきた友人・仲間たちのおかげです。今日からは、大人としての更なる自覚と責任を持ち、日本人らしい心配りや感謝の気持ちを忘れずに、よりよい日本・長野・吉田町の発展に貢献できる人間へ、成長したいと思います。 塚田 圭司

新成人の誓い

成人を迎えた私たちの門出に、たくさんの皆様より励ましのお言葉を賜り、心より感謝しております。自然豊かで地域活動が盛んな長野市吉田に生まれ、ともに学び合った仲間と、新成人として誓いを共にし、ふるさとを自分たちの誇りとして心に刻んでいきたいと思えます。感謝の気持ち、成人としての決意を忘れずに力強く、やさしく、たくましく生きていくことを誓います。

阿部 やすえ

平成27年1月4日



「ほんびつ吉日」

思ったった今日が「吉日」
だから、さあ今日から始めよう！

H27.1.25 (日) ノルテながの 「第27回青少年健全育成住民の集い」

出演者 142名、同時開催の「児童、生徒の作品展」には 300点近い出展をいただきました。
“自分たちの力でやりとげた” “練習よりも上手に出来たよ”
“練習は大変だったけど最後まで笑顔で出来ました” …と、子ども達はそれぞれの思いを胸に、これまでの努力の成果を出せたようでした。

みんな、感動をありがとう！吉田地区は、これからのみんなの成長を見守り、応援していきます！

子ども達が創り出す芸術には特別な力がありません。
この日の青空のように、いつまでも皆が輝き続けますように……。

青少年健全育成



「児童、生徒の作品展」



東部中、演劇部



吉田小、ダンスクラブ



吉田高校、吹奏楽班



東部中、広報部



東部中、合唱部



湯谷小、マーチング



吉田小、合唱団

Change The World ~携帯端末から子どもに自由を取り戻そう！

ちょっと待った！
ちよつと待った！
持たせつきりになっていませんか？
子どもの変化見逃さないで！
地域全体で関心を。
吉田全体で子ども達を守る！

消してもまた...無間地獄で人間不...
 ネットいじめの...
 関東地方のある...
 3年生だった昨年...
 アルバイトから帰宅...
 ートフォン(高機能機...
 「LINE(ライ...
 悪口が...
 ・視覚障害者への暴...
 25 14:00 情報元 日本経済...
 言の女子生徒が蹴られ...
 するなど、視覚障害者...
 後を絶たない。多くの執...
 行や暴言を受けた経験...
 角)との声が上がると。歩...
 (スマホ)を操作する人...
 いる。視覚障害者が安...
 はどうすればいいの...
 年4月、神戸市のスー...
 :全盲の女性が、脚が引...
 リア...
 6:1 15時02分...
 のメッセージ&電話ア...
 るLINE(ライン)を悪...
 こ乱暴した男が逮捕...
 ンが急増しているの...
 可能性がある。今後...
 警察の...
 男は5月15日夜、箕...
 車内で、女子高生に...
 行し、携帯電話を奪...
 行し、携帯電話を奪...
 は容疑を否認している...
 は同アプリ「LINE(ラ...
 ン」を通して知り...
 同16日午前0時40...
 後に被害...
 LINEはスマートフォン...
 ションアプリで、音...
 ず、スマートフォン...
 ッセージと電話を無...
 年で急激に利用者...
 bid)どちらも伸...
 にも被害が



H26.11.29
長野市青少年健全育成情報交換会での
吉田地区、青少年員会の発表の様子

携帯ゲーム機、スマホ、音楽再生プレイヤーなど…子どもがトラブルに巻きこまれるケースが後をたちません。子ども自身の危険回避能力、想像力を育てるには、大人の意識を高め、学校での指導と共に地域が一丸となって取りくみましょう。

平成 26 年度「家庭・地域の子育て講座」子供を見守る地域の目 育てよう地域力

あなたに届けたい曲

H.26.11.8 (土) 小町

ケータイ安全教室

NTT ドコモあんしんインストラクター

当日は幅広い年代の方々にご参加いただけました。

実話を混じえ、インターネットの便利さより、危険性に重点を置いた内容で勉強になりました。講師の方が「一度ネットに載ったものは、必ず残る」とおっしゃったことが強く印象に残りました。



H26.11.29 (土) 広町

生徒指導の現状と課題

中村新治氏

スマホ、ケータイのトラブルから、いじめに繋がってしまったり、健康を害さないように、便利に使うためには、日常の家族の気遣いや思いやりでした。また不登校の現状、対応についても学びました。短時間でしたが、学んだ事をこれからの活かしていきたいです。



はた もとひろ 秦 基博「ひまわりの約束」
映画「STAND BY ME ドラえもん」
主題歌

H26.12.13 (土) 桐原

思春期の子供たちとの関わり方

伊藤幸信先生 (東部中)

自信がもてず、周りの人が気になり、大人への関心も高まる時期。さりげなくほめたり、理由をつけて叱ることが大切。



スマホ・インターネットは便利ではあるが保護者の管理責任で。子供の力をよい方向へ導くため、大人がよき手本(見本)となりましょう。

H26.12.21 (日) 北本町

花の教え・子どもの教え
小林芳二氏 (吉田公民館長)

体験や経験は子供達を育む力になるという事で、子供と一緒に楽しめる実演をしていただきました。お母さん方も実際にやってみて楽しい時間を過ごしました。座談会では、ゲーム機などを子供にどう使わせているかなど各家庭での様子を話し合っていました。



♪そばにいたいよ
君のために出来ることが僕にあるかな
いつも君にずっと君に
笑っていてほしくて
ひまわりのような
まっすぐなその優しさを
温もりを全部
これからは僕も届けていきたい
ここにある幸せに気づいたから♪

素直なことは、優しいメロディーが胸にジーンときますよ。



東部中学校三年生の学ぶ姿

講演会では、北信教育事務所生涯学習課中村新治指導主事の「人を見る心の仕組み」で、留意する点に語る内容は、多くの参加者から、良い話が聞けたと感想をもらいました。

「第14回吉田地区人権を認め合う住民の集い」を開催しました。
今回も、東部中学校の皆さんの人権教育に関わる授業参観と講演会を行いました。東部中学校三年生の真剣に学ぶ姿勢立派でした。

人権同和教育委員会

学校と地域を結ぶ人権同和教育
大切にしよう
あなたの笑顔 みんなの笑顔



今年度の表彰チームの皆さん

★吉田町ペタンク競技大会の結果
優勝 桐原Aチーム
準優勝 東町Aチーム
第三位 中越Aチーム
第三位 桐原Bチーム

十一月三十日(日)、29チームの参加で開催されました。
今回の大会も、予選・決勝で接戦の試合が多く、選手・応援者が息を凝らした、一投々の戦況を見守る盛り上がりだった大会になりました。
感動を味わえた一日に感謝します。

公民館委員会

第10回吉田町ペタンク競技大会
今回も接戦の試合で
盛り上がる

みんなおいでよー **地域コミュニティ**

吉田節分会 2月3日
吉田神社・東急ライブにて

鬼は外〜福は内〜

♪ 季節を彩る装飾とともに ♪
マンディベルサロンのみなさんによる
ロビーコンサート

出場者募集中!!

吉田デイサービスのみなさんのステキな作品です








**“みんなで笑顔”
介護者のつどい**



日頃の介護に不安や悩み、ストレスや疲れなど同じ悩みを持つ方々と地域包括支援センター吉田、吉田保健センターと共催ではじめて開催しました。「介護は大変なこと」から「身近に楽しく感じる介護」を学び「こころも体もリフレッシュ」しました。また、寸劇を交えての介護用品の説明は、とてもわかり易く好評でした。

保健委員会 ～生活習慣病予防講習会～

中高年のための眼について学ぶ（10月20日）
「知っておきたい眼の病気 ～予防と治療～」

村山眼科医院、村山禎一郎先生に分かりやすいお話とたくさんの質問に丁寧に答えていただきました。普段は見えている事が当たり前に思っていますが、生活の質を維持するためにはかかせません。“早期発見・早期治療”定期的に検査を受けることが大切です。

また予防法や自分でできる目に効くツボも教えていただき、さっそく皆さんとやってみました。今回は初めての試みとして、吉田保健センターと三輪・若槻・吉田3地区合同での講演会になり、100名余りの住民の皆様に参加いただきました。今後も保健委員会では研修会や健康講座を重ね、地域の健康づくりの輪を広めていきたいと思えます。



防災・防犯委員会

～特殊詐欺被害防止活動を展開～

昨年一年間の県内の特殊詐欺被害額は10億円を超え、非常事態宣言が発令されました。吉田地区でも、不審な電話がかかってきたという声をよく耳にします。

お年寄の皆さんが、長年苦勞して蓄えた大切なお金を騙し取られないよう、年金支払日に防犯指導員を動員し、島田自治協会長、吉田交番の皆さんにも参加していただき、吉田地区内の銀行や郵便局など全金融機関で、年金を受取りに訪れるお年寄の方々に広報用ティッシュとリーフレットを渡し、被害防止を呼びかけました。

特殊詐欺は、従来から発生している「オレオレ詐欺」の他に、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺、金融商品取引名目詐欺など犯人はあらゆる騙しのテクニックを駆使して狙ってきます。

よく「私は絶対大丈夫、騙されません」と言う方がおりますが、相手は犯罪のプロ集団です。油断することなく日頃から、家族とのコミュニケーションを図り、気軽に相談できる友人をもつことなどを心掛けるとともに、犯人は加入電話をかけてくる場合が多いので

- 在宅時でも留守番電話に設定しておく。
- ナンバーディスプレイや非通知電話の拒否設定を利用する。
- 特殊詐欺対策用機器を設置、などの電話対策をしておくことが有効です。



活き生き吉田みんなでトークの開催 ノルテ多目的ホール

平成二十六年年度「活き生き吉田みんなでトーク」が十二月二十日(土)に、長野市から市長他七名、吉田町住民一三〇名の皆さんが参加して開催されました。

はじめに加藤市長から市政の現状のお話がありました。

本日の議題に入り、まず「ケイタイ端末から子供に自由を取り戻そう」という提案で、携帯端末のトラブルから子供を守るには、学校の対応を更に踏み込ませることが必要ではないかとの質問に対し、市からは学校だけでは解決が難しい、家庭でも十分な話し合いをして頂きたいとの答えがありました。

続いて「新幹線延伸後の北長野駅の業務」の利便性やサービスが大きく低下しないように、との要望に対し、市からはJ・Rとはシステムや経営面の違いから、全面的な対応は難しいとの意向が示されました。

次に「北長野通りの歩道の拡幅整備」の要請に、市から現在、三輪地区の歩道整備、自転車通行帯設置な



ど検討中。吉田地区はその後となるとの回答がありました。ところで、東部中学校の東側の歩道は通学路としては狭いので、至急対処をお願いしたいとの意見が出て、市では緊急の課題とするとのことでした。

「辰巳公園の環境整備について」具体的な要望があり、市では水辺公園として環境改善を進めるとの回答がありました。

最後に「大雪対策について」の質問に、市からは限られた人や車両のためバス路線や主要道路の除雪が中心で、生活道路は、地域の皆さんに協力をお願いしますとのことでした。

この後、会議参加者による自由討議が行われ、活き生きトークは終了しました。

環境美化部会

花いっぱい運動 各賞決定!!

春から秋にかけて、吉田町内の各地区を花と緑に囲まれた潤いのあるまちにする「花いっぱい運動」が行われ、各地区には色とりどりの花などが咲き乱れて、道行く人などの目を楽しませてくれました。

この運動にご協力いただいた皆様には、プランターへの花苗の植付け、水やりや堆肥などありがとうございました。



最優秀賞 鍋屋



優秀賞 中越・広町

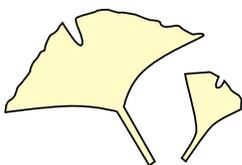
努力賞 10地区

～写真をご覧になりたい方は住民自治協議会事務局までどうぞ～

イメージキャラクターについて

吉田地域は、身近な自然と新しい町並みの調和、そして古き良き伝統の継承等、先人たちが培ってきた伝統ある町です。このようなことから、吉田といえどこれ！といえるような、思い出を作り、安らぎのある町づくり等のシンボルとして、愛すべき吉田のシンボルとして、吉田の町をもっと楽しく、町の盛り上げ役となる、「イメージキャラクター」いわゆる、ゆるキャラを作りたいと考えています。

それには、多くの人の理解と盛り上がりが必要です。今後、地域の皆様の幅広い意見等をお聞きし、吉田町全体の機運を盛り上げ作成に向けて進めていきたいと思えます。



編集後記

自治協議会だよりも今回で20号の発行となりました。平成22年3月1日が第1回の発行でちょうど5年となります。印刷も第4号からカラーに変えたようです。これからも住民自治協議会の活動状況をお届けしますのでよろしくお願いたします。

毎回、原稿の執筆を頂いている各部会の皆様には御協力を感謝申し上げます。

(編集委員一同)